

# 第32回 全国中学生テニス選手権大会 開催要項

要項発表年月日：平成17年6月10日

- 1) 主催 全国中学校テニス連盟、(財)日本テニス協会
- 2) 主管 全国中学校テニス連盟、東海中学校テニス連盟、愛知県中学校テニス連盟
- 3) 後援 (財)日本中学校体育連盟、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、  
(財)愛知県体育協会、(財)名古屋市体育協会、(株)読売新聞社、  
東海テニス協会
- 4) 特別協賛 S R Iスポーツ株式会社、株式会社ダンロップスポーツ
- 5) 協賛 サントリー株式会社
- 6) 協力 愛知県高等学校体育連盟テニス部、愛知県テニス協会
- 7) 期日 平成17年8月18日(木).....団体戦開会式  
8月19日(金)~20日(土).....団体戦  
8月21日(日)~24日(水).....個人戦 予備日25日(木)
- 8) 会場 東山公園テニスセンター(砂入り人工芝屋外16面、屋内4面)  
〒468-0071 名古屋市天白区天白町八事字裏山60-19  
052-832-1011
- 9) 参加数 団体戦.....男女各24校以内  
個人戦.....男女シングルス各64名、男女ダブルス各32組
- 10) 競技方法 団体戦  
1. 男女とも、2ダブルス・3シングルの団体トーナメントで行う。  
2. 試合は、ダブルス 2 1・シングルス 3 1の順で行う。  
3. チーム編成は、1チーム10名(最低7名必要)とする。  
4. 試合は決勝戦のみ3セットマッチ(各セットとも6ゲームズオール後タイブレーク・システム)とし、他の試合はすべて1セットマッチ(6ゲームズオール後タイブレーク・システム)とする。  
5. コンソレーションマッチを行う(1回戦敗退のみ)。  
ただし、天候等の都合で中止にすることもある。  
個人戦  
1. 原則として、3セットマッチ(各セットとも6ゲームズオール後タイブレーク・システム)とする。  
2. ダブルスのペアは、同一中学校とする。  
3. セットブレイクルールで行う。  
すべてのプレーヤーを公平に扱います。  
本要項は、天候等やむを得ない事情により、変更されることがあります。
- 11) 大会役員 大会ディレクター 多和田 守 克  
大会レフェリー 加藤 佳 貴
- 12) 開会式 団体戦.....8月18日(木)午後5時(選手はテニスウェアで、午後4時30分集合完了のこと)  
会場.....東山公園テニスセンター屋内コート  
個人戦.....8月21日(日)午前9時(選手はテニスウェアで、午前8時30分集合完了のこと)  
会場.....東山公園テニスセンター・センターコート
- 13) 参加資格 団体戦  
財団法人日本テニス協会傘下の都道府県テニス協会加盟の中学校で、学校長が本校生徒であることを認め、各地域協会が推薦した中学校であること。  
個人戦  
財団法人日本テニス協会傘下の都道府県テニス協会加盟団体(中体連・中テ連・クラブ・その他)に属する中学生で、各地域テニス協会が推薦した者。ただし、所属地域内の中学校に在籍する者に限る。

- 14) 使用球 ダンロップ・フォート
- 15) 参加料 団体戦 1校 ¥15,000  
個人戦 シングルス・ダブルスとも ¥6,000
- 16) 申込方法 団体戦  
参加希望校は7月22日(金)迄に各校の所属する地域テニス協会(北海道・東北・北信越・関東・東海・関西・中国・四国・九州)又は、地域テニス協会の指定する日時・場所に所定の申込用紙で申込みこと。  
返信用封筒(郵便番号・学校名・学校所在地・顧問の先生の名前を書いた横21.7cm×縦27.6cmの封筒に140円切手を貼ったもの)を添えること。同封なき場合は、組合せ表は発送しないので注意のこと。  
個人戦  
参加希望者は7月22日(金)迄に各校の所属する地域テニス協会(北海道・東北・北信越・関東・東海・関西・中国・四国・九州)又は、地域テニス協会の指定する日時・場所に所定の申込用紙で申込みこと。  
返信用封筒(140円切手を貼り、郵便番号・自分の住所・氏名を書いた横21.7cm×縦27.6cmのもの)を添えること。同封なき場合は、組合せ表は発送しないので注意のこと。  
シングルス 申込用紙と返信用封筒(140円切手を貼ったもの)  
ダブルス 申込用紙1部と返信用封筒1通(140円切手を貼ったもの)。2人のうちいずれか1人でよい。  
シングルス・ダブルス両方に申込み者もそれぞれの申込用紙と封筒を提出すること。  
地域予選の日程によっては、上記の申込締切日に間に合わないことがあるので、締切日が延長されるところもあるが、その場合は地域の担当者からその旨の指示があるので注意のこと。
- 17) 宿泊・弁当 名鉄観光サービス株式会社 名古屋教育旅行支店  
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-24-8 (EME名古屋ビル内)  
「第32回 全国中学生テニス選手権大会」係  
052-561-6681 Fax 052-561-6680
- 18) 選手選考会 平成17年8月5日(金)午前11時より名古屋経済大学市邨中学校内会議室に於いて選考委員会を開催し、団体戦・個人戦の組合せを決定する。  
選考結果は返信用封筒で知らせる。
- 19) 団体戦引率教諭連絡会議 8月18日(木)午後3時から、東山公園テニスセンター会議室にて行う。  
各校引率教諭は必ず出席のこと。引率教諭は出場校に勤務する専任教諭に限る。保護者やコーチ等の代理は認めない。午後2時から、参加料の受付とプログラムの配布を行う。
- 20) 引率責任者 申込書に記入された引率教諭が、参加選手の引率責任を負うものとする。
- 21) 事故・けが ただし、個人戦については、保護者または保護者に代わる者の引率を認める。  
不測の事故・けが・病気が発生した場合は、本部で応急処置のみ行う。その傷害保険他については、主催者加入傷害保険の範囲内とします。(保険証の写しは必ず持参ください)。
- 22) 表彰 団体戦  
優勝校には、優勝旗・愛知杯(楯持5回り)・賞状・レプリカ及び読売新聞社杯を授与する。  
個人戦  
優勝者並びに組には、愛知杯(楯持5回り)・賞状・レプリカ及び読売新聞社杯を授与する。
- 23) 服装・用具 【プレイヤーの服装と用具のロゴ】  
服装と用具について、別紙に詳細を規定します。選手並びに団体戦引率教諭はご注意ください。  
引率教諭がベンチコーチとしてコートに入る際は、選手と同様に厳守していただきます。  
試合中(ウォームアップも含む)、式典中におけるプレイヤーの服装及び用具に付ける表示物については、下記の範囲内に限定する。  
【プレイヤーの服装と用具のロゴの図解】……別紙参照  
製造業者のロゴ以外の宣伝用表示物は禁止。

ただし、小さく出場校自身の校名が入ることは認める。  
ラケットのストリングス上にロゴ・マークなどを表示することは禁止。

連絡先 全国中学校テニス連盟 理事長 多和田 守克  
〒464-8533 名古屋市千種区北千種3-1-37  
名古屋経済大学市邨中学校 052-721-0161 Fax 052-721-1222  
財団法人 日本テニス協会 事務局 担当：相川 眞知子  
〒150-5080 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館4階  
03-3481-2321 Fax 03-3467-5192

地域割当数

		北海道	東北	北信越	関東	東海	関西	中国	四国	九州	協会推薦	開催県	合計	
男子	団体戦	地域枠	1	1	1	5	3	5	1	1	1		1	20
		前年実績				3	1							
		出場数	1	1	1	8	4	5	1	1	1		1	24
	個人S	地域枠	3	3	3	9	6	9	4	3	4	3	1	48
		前年実績		2		6	1	2	2	1	2			
		出場数	3	5	3	15	7	11	6	4	6	3	1	64
	個人D	地域枠	1	1	1	5	4	5	2	1	2	1	1	24
		前年実績	1	1		2	1	2			1			
		出場数	2	2	1	7	5	7	2	1	3	1	1	32

		北海道	東北	北信越	関東	東海	関西	中国	四国	九州	協会推薦	開催県	合計	
女子	団体戦	地域枠	1	1	1	5	3	5	1	1	1		1	20
		前年実績					1	2			1			
		出場数	1	1	1	5	4	7	1	1	2		1	24
	個人S	地域枠	3	3	3	9	6	9	4	3	4	3	1	48
		前年実績				6	4	5			1			
		出場数	3	3	3	15	10	14	4	3	5	3	1	64
	個人D	地域枠	1	1	1	5	4	5	2	1	2	1	1	24
		前年実績				4	2	1			1			
		出場数	1	1	1	9	6	6	2	1	3	1	1	32

協会推薦者とは、(財)日本テニス協会(以下JTAという)による海外派遣のため、本大会の予選である都県中学生大会または地域中学生大会等に出場できなかった者のうち、JTAより推薦を受けた者。出場にあたっては次の手続きが必要である。

強化システム委員長により推薦される(口頭または書面で委員長より本人に伝えられる)。

強化システム委員長は本人の意思確認の上で本大会ディレクター及びレフェリー、JTA担当者に推薦者一覧表を平成17年7月15日(金)までに提出する。

本人が申込み手続きをする(地域テニス協会に期限までに申込書を提出する)。

ダブルスについては、パートナーの海外派遣により予選大会に出場が困難であった組に相当の実績があると認められる場合、推薦があってもその実力評価については、選考会議の審議の対象とする。

平成17年度開催の愛知県には表の通り、出場数が加算される。